

令和元年度第6回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和元年9月3日（火）13：30～14：15 評議会室
出席者： 廣川理事長（議長）、青木副理事長、倉茂理事、山根理事、高橋理事、
井手環境科学部長、南川工学部長、宮本人間文化学部長、
伊丹人間看護学部長、鈴木教授、徳満教授、京樂教授、甘佐教授、
久保田事務局次長、笹田委員、澤委員、馬場委員
事務局： 山田総務課長、辻財務課長、小椋経営企画課長、澤村学生・就職支援課長、
郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長、杉田課長補佐、堀江主任主事

令和元年度第5回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について
原案のとおり承認された。

議 題

報告事項

- 1 滋賀県公立大学法人評価委員会の結果および平成30事業年度における業務の実績に関する評価結果について
廣川理事長より資料に基づき報告があった。
- 2 知事と学長との意見交換会について
廣川理事長より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

・県税による負担のある県立大学で、地元就職率は低いようであるがどうなのか。
→地元就職率40%を目指した取組を行っており、地元企業に興味を持ってもらうため、ジョブ交座を開催したりしている。また、ハローワーク彦根の所長と情報交換を行い、ハローワークが作っている企業のPR動画について、学生に見てもらふことなどを検討している。

- 3 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 第2回教教分離推進チーム会議
 - (2) 令和元年度第5回衛生委員会
 - (3) 令和元年度第3回入学試験委員会
 - (4) 令和元年度第4回国際交流委員会
 - (5) 令和元年度第1回および第2回研究推進委員会
 - (6) 令和元年度第1回遺伝子組換え実験安全委員会（書面開催）
 - (7) 令和元年度第1回図書情報センター運営委員会

[主な意見・質疑等]

・入学試験委員会関係

センター試験を課さない推薦入学者への入学前英語課題について、4つの能力を身に付けられるようなものにしてはどうか。

→今後、センター試験利用学科が増えるので、課題についても根本的に変えていく必要があると考えている。

・図書情報センター運営委員会関係

学外利用者の長期延滞が学生の利用に支障をきたしているとのことだが、一般書で

あれば冊数を増やすことで対応できないか。

→長期延滞は専門書が多い。

次期教職員メールシステムの検討状況はどうなっているか。

→教職員にアンケートを取った結果を元に検討している。

その他